

地方発の5G (次世代移動通信) の利活用アイデアを募集します

例：2030年ごろ…5Gを防災に使ったイメージ



5G (ファイブ・ジー) ?

現在の携帯電話「4G」の次世代の通信技術です。総務省は2020年の5G商用化を目指し「5G総合実証試験」を実施しています。

5Gを多くの方に知ってもらい、5Gを使った新しいビジネスや、地域や社会の課題解決につながるような、地方発のアイデアを幅広く募集します。

アイデアがあっても実証の機会がなかった方、総務省と一緒に実証しませんか？ 地方発・地域社会発のアイデア発掘イベント「5G利活用アイデアコンテスト」に、ぜひご参加下さい！

5Gの特徴…最高伝送速度10Gbps、遅延1ミリ秒、1km²あたり100万台接続など

5G利活用アイデアコンテスト

主催：総務省

■ アイデア募集期間

2018年10月9日（火）～11月30日（金）

■ 開催場所・時期

地方総合通信局等（札幌、仙台、東京、長野、金沢、名古屋、大阪、広島、松山、熊本、沖縄）での一次審査を経て、2019年1月に東京で開催予定

■ 応募要件

自治体、大学、企業、個人など

■ 優秀なアイデアは、2019年度の5G総合実証試験に採用される可能性があります！

■ ビジネスモデル等ではなく、**アイデアのみのコンテスト**です！ 思いつき大歓迎です！

■ 応募方法、募集要項等は**本コンテストのウェブサイト** <https://5g-contest.jp>を確認ください

これまでの主な実証テーマ

- ・ 高臨場・高精細映像の配信
- ・ 遠隔医療
- ・ 広域監視（セキュリティ）
- ・ 建設機械の遠隔操縦
- ・ 時速100km程度で高速走行する鉄道/車との通信
- ・ 屋内スタジアムでの自由視点映像の同時配信
- ・ トラックの隊列走行（路車間・車車間通信、遠隔監視・制御）
- ・ 倉庫の物品管理 など

ここにはない、
未知のアイデアを
待っています！

**5Gの特徴をフルに活かした、地方から世界へ
広がる、意欲ある提案をお待ちします！**

本コンテストに関する問い合わせ先

5G利活用アイデアコンテスト事務局 E-mail: 5g-contest@ml.mri.co.jp